

2019年2月21日

各位

興和株式会社

## 興和 医薬事業の組織再編について

- 興和新薬・興和創薬を吸収合併、長期収載品の販売会社設立
- 意思決定の迅速化、コストの合理化、グローバル対応の強化
- 働き方改革:シニア世代の活性化、地域密着(エリア制度)の人材活用など

興和株式会社（本社：愛知県名古屋市、社長：三輪芳弘、以下「興和」）は、2019年4月1日を効力発生日として、外用鎮痛消炎薬「バンテリンコーワ」などのOTC医薬品や「三次元マスク」などのヘルスケア品等を販売する興和新薬株式会社（本社：愛知県名古屋市、以下「興和新薬」）および高コレステロール血症治療剤「リバロ」や高脂血症治療剤「パルモディア錠」などの医療用医薬品等を販売する興和創薬株式会社（本社：東京都中央区、以下「興和創薬」）を吸収合併する予定です。

また、興和が2019年1月11日付で設立した100%子会社の興和創薬株式会社（本社：愛知県名古屋市）において、長期収載品ならびにオーソライズドジェネリック（AG）の情報提供活動を、2019年4月1日より開始いたします。

### ■事業再編の目的

- 興和の100%子会社である興和新薬および興和創薬を吸収合併することで、意思決定の迅速化、コストの合理化、ならびにグローバル対応の強化を図ってまいります。  
本組織再編に際して、人員削減を行うことはございません。
- このたび、医療用医薬品については、先発医薬品（新薬）と長期収載品におけるプロモーション活動は内容が異なることから、販売体制の見直しを行いました。  
病気の予防、健康の維持増進や管理といった、自分のからだを自分で守る「セルフケア」時代のAI対応など、事業環境も厳しさが増してきています。そのような中、2019年4月1日以降、興和が先発医薬品の情報提供活動とともに、OTC医薬品・ヘルスケア品の販売を行うことにより、医薬事業の製販を統合いたします。


今回の組織再編により、医療関係者・患者さん・生活者にとって有益な情報を迅速にお届けできる体制を構築し、興和グループ医薬品販売事業の強化を図ってまいります。

- 「将来の働き方改革」を念頭に、長期収載品等を扱う新・興和創薬を立ち上げました。シニア世代の社員がこれまでの経験やスキルを十分に生かせること、子育てや介護などの理由により希望する勤務地で働けるエリア制度を活用すること、女性が活躍できる環境をさらに整備することなど、一人ひとりのライフスタイルを尊重した最適な人員配置を行うことができるようになり、柔軟な人事制度の運用を図ることが今回の事業再編の大きな狙いです。

■新会社「興和創薬株式会社」の概要

本店所在地	名古屋市中区錦三丁目6番29号
代表者	代表取締役 三輪 芳弘
資本金	50百万円
設立年月日	2019年1月11日
営業開始時期	2019年4月1日
事業内容	長期収載品・オーソライズドジェネリックの販売

以上

 興和株式会社	広報部（東京）	東京都中央区日本橋本町3-4-14 TEL：03-3279-7392
	本店（名古屋）	名古屋市中区錦3-6-29